

# 昔の養護学校（総合支援学校）病弱児の話と、 現在の職場（重症心身障害者施設）の比較？

2024年 月 日

場所と時間

あなろぐの会（1型糖尿病大人の会）  
Pico-Factory ←読み：ぴこファクトリー  
岸田 信也



# 1. プロフィール

1977年11月14日生まれ ※11月14日は何の日でしょうか？

偶然にも、インスリンを発見した  
ドイツ人医師の誕生日（と同じ）

1989年（11歳・小学6年、春の学校検診で1型糖尿病診断）  
同年夏休みに教育入院、当時は4週間程度の教育入院とされていたが、  
母親が糖尿病にて2週間に短縮

1990年（12歳・中学1年の7月）  
母親が「くも膜下出血」で倒れる。入院後半年で他界。自分を出産後  
糖尿病の診断を受けて治療していたが、最低限の食事で空腹時血糖が  
200mg/dl以上、血圧も180の120程度であった事から、現在の診断で  
は1型糖尿病であったと推測される。

## 2. プロフィール（食事）

小学3年生[1986年]より、母親が夕食を作る過程に興味があった。玉子焼きなら、鉄フライパンに油をひいて作れるようになっていた。

幼稚園の時から友達を作ったり、運動が苦手であった事から、母親が倒れて以降、不登校になる。

父親が児童相談所に行き、「不登校であれば、不登校用の学校と病弱児用の学校、いずれも寮や病棟で生活、家から離れると説明有り。

普通なら、家から離れるのは“寂しい”感情になるが…

母親が倒れて以降、家族（父と姉）の夕食を毎日作っていた為、「家族の夕食を作らなくて良い・食材を買い出しに行かなくても良い」感情が優先されて嬉しかった。

### 3. 病弱児養護学校 & 隣接病院に入院

あああ。（入力中）

## 4. 中学校（義務教育）が最低限にて、地元の高校進学は諦める

当時の養護学校は義務教育である中学校まで、高校年齢まで通える養護学校が無かった。

### 1. 地元の山口県から広島県に転校&転院

但し、山口県の養護学校は下関（旧豊浦町）、広島県の養護学校は廿日市市にて、リアル距離は広島の方が近い

### 2. 山口県と広島県（義務教育と任意教育）では授業が異なる

